

進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科
学習支援グループ 令和3年6月18日発行（第200号）

Classroomでも配信しています。

【全年次向け】

ボランティア活動をしてみませんか？

（1）「ボランティア」って何？

ボランティアは体験活動を通じて、物事への関心を高め、社会の問題を発見したり、困難に挑戦し解決する力を身に付けることができる取り組みのひとつです。

幅広い視点で物事を考えるためには、多くの人と接点を持つことが大切です。ボランティア活動に参加することにより、これまでの限定的な人間関係では感じ取ることができなかった様々なことに気づき、皆さんの将来の進路にも繋がっていくと考えています。

（2）単位認定もできます。

ボランティア活動は学校内の授業では学ぶことができない貴重な体験です。学校としてもボランティア活動に積極的に参加してほしいと考えています。

そこで、本校では「学校外における学修」として、年度当たり4単位まで単位として認定することができるように定めています。35時間取組むと1単位となります。

（3）体験先

本校では以前より、「障害のある方が仕事をしている事業所」での体験や「青少年科学の祭典の体験コーナー補助スタッフ」「多摩川美化活動」等におけるボランティア活動への参加を呼び掛けておりました。

また、詳しくは右面で紹介しておりますが、新たに「フードバンクかわさき」よりボランティアの受け入れについてお話をいただいております。

「ボランティア活動」や「食糧支援」「食品ロスの課題」に興味のある生徒は参加を考えてみましょう。

現在募集しているボランティア活動

「フードバンクかわさき」ボランティア活動

(非営利型一般社団法人ファースト・ステップ運営)

「フードバンクかわさき」は、非営利型一般社団法人ファースト・ステップのフードバンク部門の名称です。

経済的な事情により、思うように食事をする事ができない人は新型コロナウイルス感染症による経済状況の悪化も影響して、急増しています。その一方で、いわゆる「食品ロス」という別の課題を日本は抱えています。「食品ロス」とは、本来食べられるにも関わらず、「賞味期限が近い」等の理由で商品価値が下がり、売れずに廃棄される食品の事をいいます。環境への負荷も大きく、持続可能な社会の実現を目指す上で好ましい状況とは言えません。

双方の課題を解決するひとつの方法として「フードバンク」という考え方があります。企業や個人から「商品にはできないが、問題なく食べることができる食品」等の提供を受け、それを必要としている方のところへ届けるという事業です。

《 活動内容 》

場 所 : フードバンクかわさき倉庫兼事務所または状況によって他の場所も検討

所在地 : JR南武線 中野島駅近く (神奈川県川崎市多摩区中野島)

時 期 : 実施時期, 実施期間は要相談

内 容 : ご寄付品の整理 (入庫作業)。ご寄付いただいた品を一点一点スマートフォンまたはパソコンを使って「入庫」という作業をしています。スマートフォンやパソコンは用意してくださるとのことです。

その他 : オリエンテーションを実施予定

興味のある生徒は学習支援グループのボランティア担当まで

